

令和3年12月三田市教育委員会定例会会議録

○開催日及び場所

令和3年12月24日(金)午後1時30分開会 午後3時33分閉会
三田市役所 南分館 601会議室

○議事日程

日程第1 開会
日程第2 前回会議録の報告、承認
日程第3 会議録署名委員指名
日程第4 会期の決定
日程第5 教育長の報告
日程第6 議事 議案第25号
日程第7 協議及び報告事項 協議第5号
報告第32号から第35号
日程第8 その他

○会議に出席した委員(5名)

1番 鹿嶽昌功 2番 吉田礼子
3番 三木尚美 4番 中上之仁
5番 大野裕己

○説明のため出席した者(9名)

学校教育部長 松下 修 学校教育部次長 外岡明文
教育総務課長 浅野晋司 学校教育課長 山本直也
教育支援課長 山口貴久 教育研修所長 小山恵介
学校給食課長 廣瀬敏彦 教育総務課担当課長 上野 樹
幼児教育振興課長 松本大介

○代表学校長(2名)

中学校校長会代表 大野正人
小学校校長会代表 木久 整

○会議に関係した事務局員(3名)

教育総務課 鈴木さやか
松田成行
清家梨奈子

○会議録署名委員

教育長 鹿嶽昌功
教育委員 三木尚美

日程第 1 開 会

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ただいまから令和3年12月第273回三田市教育委員会定例会を開会いたします。本日、議案第25号「令和4年度一般会計当初教育予算（要求）に関する教育委員会の意見の申し出について」は、現在予算の査定中であり、未確定の情報等を含んでいるため、また、報告第32号「職員の分限処分について」は特定の個人情報等を含んでいるため、いずれも非公開とし、全ての議事・報告が終了した後に審議したいと考えますがいかかでしょうか。

○教育委員

(異議なし)

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございます。では議案25号及び報告第32号は非公開とし、全ての議事が終了後に審議させていただきます。

日程第 2 前回会議録の報告、承認

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは前回会議録の報告を事務局よりお願いします。

○教育総務課長
(浅野 晋司)

(令和3年11月29日教育委員会定例会会議録により説明)

○教育長
(鹿嶽 昌功)

事務局から説明がありました会議録について、何かご質問はございませんでしょうか。

なければ、このように承認させていただきます。

日程第 3 会議録署名委員指名

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは、会議録署名委員指名に移ります。

会議録署名委員は、3番 三木尚美 委員にお願いします。

日程第 4 会 期 の 決 定

○教育長
(鹿嶽 昌功)

会期は本日一日、令和3年12月24日金曜日午後1時30分開会
といたします。

日程第5 教育長の報告

○教育長
(鹿嶽 昌功)

今年もあと1週間となりました。本日、幼稚園・小中学校・特別支援学校の終業式ということで、2学期の学校生活を終えることとなります。今年の2学期は学期の始まりから新型コロナウイルスの感染拡大を非常に心配しておりましたが、10月の緊急事態宣言解除以降、三田市においても感染者が減少し1学期にできなかった教育活動を含めて実施いただきました。先週の広野小学校の修学旅行も無事終了し、今年もすべての小中学校で修学旅行を実施することができました。

子どもたちも現在の状況を十分理解してくれており、現状の中で学校生活を最大限楽しんでくれているものと思っています。

新たな変異株の感染が拡大する中で心配もありますが、これ以上感染が広まることなく、終息に向かってくれることを望むものです。それでは11月の定例会以降の活動等について報告いたします。

1) 教育委員と生涯学習審議会委員との意見交換会(12/2)

令和元年、2年と新型コロナウイルス感染症への対応として実施を見合せていた意見交換会を2年ぶりに本来の形で実施いたしました。教育委員の皆さんにもお世話になりました。

今回は、「共生社会推進プログラム～障害のある人とともに～」をテーマに、当該プログラムの推進状況の報告を受けて、誰もが共に生きる共生社会のために、学校教育・社会教育にできることについて、各委員皆さんと意見交換をさせていただきました。

これまでの取組を皆さんに評価いただいたところですが、学校現場においても支援が必要な児童生徒は毎年増加しています。そんな子どもたちが生きづらくない社会をめざして、地域においても学校においても自分事として捉え、皆が共に学び成長できる学校現場でありたいと思ったところです。

2) 姫路市立白鷺小中学校の視察(12/9)

小中一貫教育の取組の視察の最後として、平成30年度から義務教育学校として運営されています姫路市立白鷺小中学校を視察しました。小学校は平成21年度に小規模化した2校が白鷺中学校に隣接して統合されたもので、いわば同一敷地内となった小学

校・中学校が小中一貫教育を推進する過程の中で義務教育学校となったものです。

最近の都心回帰によるマンション需要の伸び等から、現在は各学年3クラスの学校となっており、これまで視察してきた2クラス以下の義務教育学校とは異なり、規模的には大きな学校として、教職員も90人近くおり学校運営自体も大変ではないかと感じました。もともと小中一貫教育を全市で展開されていた中で義務教育学校となったもので、学校再編とは関係しないものです。

白鷺小中学校の視察で、小中一貫教育は学校再編の手段ではないと感じました。義務教育前から、義務教育修了後子どもたちをどのような姿で送り出すか、その間の9年間はこれまで以上に重要であることを改めて実感しました。今後、三田の教育の9年間のあり方を明確にする中で、その教育を展開する場として、現在の小中学校での一貫教育の展開や小中一貫型小中学校や義務教育学校としての展開などを検討する必要がある、その中で子どもたちにとってより良い学校づくりとして再編統合も一つの選択肢であると感じました。

これまでの視察を通して見えてきた課題を中心に、三田としての方向を皆さんとも議論し検討していきたいと考えております。

3) 上野台・八景中学校再編地域協議会(12/13)

12月13日、第4回の上野台・八景中学校再編地域協議会を開催し、保護者・地域の皆さんに再編の考え方をまとめていただきました。詳細につきましては、本日の報告事項でお示しいたしますが、中学校区ごとの部会の開催を経て、2年間にわたる協議をいただき、行政案に基づく再編統合といった方向でまとめました。今後、地域協議会のまとめを真摯に受け止め、教育委員会として、そして三田市としての再編統合についての方針を明らかにしてまいります。地域協議会の各委員の皆さんには2年間お世話になりました。

4) 令和3年度こうみん未来塾アドバイザー会議(12/20)

12月20日に子ども未来部が推進しています「こうみん未来塾」について協議するアドバイザー会議が、大学や高校、企業の皆さんによってオンラインで開催されました。

「こうみん未来塾」については、全市版ではオンラインやリアルを交えたハイブリッド型での開催など、コロナ禍の下においても取組が進められ、地域版では放課後子ども教室など地域学校協働活動としての取組も進められ、子どもたちに科学技術への興味・関心を高めるきっかけづくりや、自ら学ぶ「探究」といった意識

づけにもなっています。この取組は、昨日の「市町村教育委員会オンライン協議会」のテーマ1「地域と学校の連携・協働について」の取組事例としても紹介されました。

今後の「こうみん未来塾」としては、単発で終わる塾から、1つのテーマを連続して学ぶ探究コースや、学校での授業に取り入れる形も検討されています。今後、教育委員会や学校現場とも十分調整していただきたいと思っています。

5) 12月定例会市議会最終日(12/17)

最後は市議会です。12月17日、12月定例会市議会の最終日でした。今定例会に提案していました議案もすべて議了され終了しました。皆さんもすでにご存知のとおり、吉田委員の任期が明日25日をもって満了することから、その後任の委員として、本年3月まで三田市立三田小学校の校長を務め定年退職されました中野前校長を、吉田委員の後任として提案し議会に同意を求め承認されました。

吉田委員には、平成28年3月から2期約6年間三田市教育委員として、また教育長職務代理者としてお世話になりました。三田の教育について、学校現場の状況、教職員の状況等を熟知されており適切な指導助言をいただいたわけですが、残念ながら今期をもって退任ということになりました。

吉田委員には、今後も三田の教育推進のため、また子どもたちの明るい未来のために、変わらずご支援、ご助言いただきますようお願いしたいと思います。本当に長い間お世話になりありがとうございました。

後任の中野委員は、昨年まで学校現場におられ、校長経験者でもあり教育委員会事務局にもおられました。三田の教育にも精通されています。皆さんもよくご存知だと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

今年も残すところ1週間となりました。寒さが一層厳しくなってきましたが、皆さんお体にお気をつけいただき輝かしい新年をお迎えいただきたいと思います。

今年1年本当にお世話になりありがとうございました。

私からの報告は以上です。

日程第6 議 事

○教育長

それでは本日の議事に移りますが、議案第25号は非公開案件

(鹿嶽 昌功)

となっておりますので、日程第7の協議及び報告事項に移ります

日程第7 協議及び報告事項

○教育長

(鹿嶽 昌功)

それでは協議事項に移ります。

協議第5号「令和4年度藍幼稚園、高平幼稚園における学級編成について」事務局から説明をお願いします。

○幼児教育振興課長

(松本 大介)

協議第5号「令和4年度藍幼稚園、高平幼稚園における学級編成について」事務局から説明

○教育長

(鹿嶽 昌功)

ありがとうございました。

何かご質問等ございますか。

なければこのように進めさせていただきます。

続きまして報告第32号につきましては、特定の個人情報等を含んだ人事案件につき非公開とし後ほどご報告いたします。

○教育長

(鹿嶽 昌功)

報告第33号「三田市立上野台中学校及び八景中学校再編地域協議会最終まとめに係る報告について」事務局から説明をお願いします。

○教育総務課担当課長

(上野 樹)

報告第33号「三田市立上野台中学校及び八景中学校再編地域協議会最終まとめに係る報告について」事務局から説明

○教育長

(鹿嶽 昌功)

何かご質問等ございますか。

ないようでしたらこれにて報告とさせていただきます。

今回の報告は、あくまでも地域協議会の保護者の皆様のご意見の集約となりますので、これらを踏まえ教育委員会として、そして三田市として再編統合を進める最終決定をし、実際の作業にかかっていくこととなります。年度内の総合教育会議において最終決定となり、来年4月より作業に入ります。また総合教育会議では委員の皆様

さんにもお世話になります。よろしくお願いいたします。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

続きまして、報告第34号「第364回定例会市議会（12月定例会）一般質問について」事務局より説明をお願いします。

○学校教育部長
(松下 修)

報告第34号「第364回定例会市議会（12月定例会）一般質問について」事務局より説明

○教育長
(鹿嶽 昌功)

何かご質問等ございますか。
なければこのように報告いたします。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

続きまして、報告第35号「1月教育委員会開催行事予定について」事務局より説明をお願いします。

○教育総務課担当課長
(上野 樹)

報告第35号「1月教育委員会開催行事予定について」事務局より説明

○教育長
(鹿嶽 昌功)

何かご質問等ございますか。
ないようでしたらこのように報告いたします。

日程第8 その他の報告

○教育長
(鹿嶽 昌功)

では、次回、1月の教育委員会定例会の日程について事務局からお願いいたします。

○教育総務課担当課長
(上野 樹)

1月教育委員会定例会の開催日時は令和4年1月27日（木）午後2時00分から、南分館601会議室で予定しております。
よろしくお願いいたします。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは、各校長からの報告です。
中学校代表より報告をお願いいたします。

○中学校校長代表
(大野 正人)

○2学期終業式

本日24日、各校で第2学期終業式を実施しました。体育館や各教室、放送や大型テレビの活用など、学校規模により方法は違いましたが、8校が今できる最善の形で、最高の終業式を行うことができました。終業式の後、各学級担任から通知表を生徒ひとりひとりに手渡ししました。新しい学習指導要領の施行とともに、今年度から評価の観点も変わっています。昨年度までは教科により4ないし5観点であったものが、今年度からは9教科すべてで「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点に変わっています。先日まで行われていた個人懇談会では、中学校卒業後の進路決定の時期に入っている3年生を中心に、評価と評定についての疑問や質問などが保護者の皆様から寄せられています。各校とも、昨年度から文書を出したりいろいろな場で話をしたりと、評価・評定の変更について説明してきているとはいうものの十分であるとはいえません。保護者の皆様や生徒から寄せられた疑問などには、丁寧に説明を行い、ご理解をいただいています。各校とも、一人一人の心に寄り添いながら、学習指導を進め、生徒一人一人のキャリアプランの実現に努めてまいります。

○『今年の漢字』

ところで、本校では「ゆりのき台中学校『今年の漢字』」を実施しています。生徒と保護者の皆様にもご協力をいただき、本校の一年間を振り返る漢字を決定しています。清水寺で披露される今年の漢字は「金」となりましたが、本校の今年の漢字は「笑う、笑顔などと使われる『笑』」に決定しました。第2位には「友だちの『友』」が、第3位には「勉強の『勉』」が入っています。今年の漢字には生徒の学校生活が見事に映し出されます。本校のみならずすべての中学校で、「新型コロナウイルス」感染症をめぐる厳しい状況のなか、子どもたちは「笑」顔を絶やさず「友」と「勉」強に懸命に取り組み、成果をあげてくれました。東京オリンピックのアスリートのように、三田市の生徒一人一人の胸には「金」メダルが燦然と輝いています。

○冬期休業について

明日から17日間の少し長い休みに入ります。中学校では部活動がありますが、年末年始にはその部活動も休止します。また、部活動のない生徒は学校生活から離れることとなります。中学校で

は、三田市教育委員会発出「令和3年度冬季休業にあたっての生徒指導について」にもとづき、冬季休業中も生徒の指導と支援に組織的に取り組みます。

全国的には感染者の数が少なくなっているとはいうものの、「オミクロン株」が全国で発生し、依然として予断を許さない状況が続いています。私たちは、決して油断することなく、子どもたちの「命」と「心」を最優先し、安全・安心の中で教育活動ができるよう、「新型コロナウイルスを学校に持ち込まない、学校内に広げない」を基本とし、感染症対策に最善をつくすとともに、子どもたち一人一人の心のケアに全力を尽くしながら、日々の教育活動に全身全霊で努めてまいります。

教育長様始め教育委員の皆様、そして事務局の皆様には、一年間学校に寄り添い丁寧にご指導ご支援を賜り、心より感謝申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

○小学校校長代表 (木久 整)

○2学期終業式

本日2学期の終業式を終え、2学期の教育課程を全て終了いたしました。8月27日から始まったほぼ4か月という長い学期でしたが、大きな事故や怪我もなく無事終了できたのもそれぞれの学校の努力の賜物と感じております。

12月17、18日に広野小学校の修学旅行が行われ、それで三田市全ての小学校の修学旅行を無事終了することができたことになりました。年度当初は、先行きが見通せず、様々な行事の実施が危ぶまれていました。1学期に予定していた行事がどんどん2学期送りになり、それでもどうなるかと危惧していましたが、何とか全てをやり終えることができほっと胸をなでおろしています。

○3学期に向けて

次に子どもたちが登校してくるのは、3学期、令和4年となります。1年間の総仕上げの学期です。日々の授業をはじめとする学校生活を大切にしながら、子どもたちを進歩、成長させ、次年度につなげていく必要があります。「オミクロン株」が目の前に迫ってきているような状況ではありますが、目の前にある教師としてなすべきことを見失うことなく充実させ、締めくくりにふさわしい学期にしていきたい。そうして、6年生においては立派に小学校を巣立たせたいと思います。

今後とも、ご指導の程よろしくお願いいたします。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございました。
これにて公開の議事は終了となります。
それでは引き続き議案第25号及び報告第32号に移ります。
ここからは非公開事案となりますので事務局関係者以外のご退室をお願いいたします。

《事務局関係者以外退室》

《非公開審議》

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは以上をもちまして教育委員会定例会を閉会いたします。